

観測名: VLF/LF 標準電波を用いた放射線帯電子降下現象の実証的研究

観測主任研究者: 土屋 史紀

所属: 東北大学大学院理学研究科

住所: 〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3

電話: 022-795-6738

FAX: 022-795-6406

E-mail: tsuchiya@pparc.gp.tohoku.ac.jp

研究計画名:

研究代表者:

研究計画期間:

所属研究機関:

研究参加国:

国外共同研究機関・研究者:

平成 25 年度の観測計画

観測地: ニーオルスン基地

緯度経度: 東経 11 度 52 分 北緯 78 度 56 分

観測期間: 常時

観測手段:

観測目的:

実施概要: 時刻及び周波数標準信号として利用されている VLF/LF 帯の標準電波は、地上と下部電離圏 D 領域間を長距離伝搬する。伝搬経路上の電離圏 D 領域の擾乱によって、受信信号の振幅・位相が変調を受けるため、標準電波受信は電離圏 D 領域のリモートセンシング手法として利用できる。極冠域に位置するニーオルスン・ラベン基地に LF 帯標準電波の受信装置を設置し、世界各地の低・中緯度の送信局から、サブオーロラ帯を横断して極冠域に伝搬する標準電波を観測することにより、放射線帯の高エネルギー電子が大気に降下する事により生じる局所的な電離現象を検出し、磁気嵐・サブストーム時の放射線帯粒子の損失過程について実証的な調査を行う。

観測参加者(所属):

前年度の観測概要

観測地:

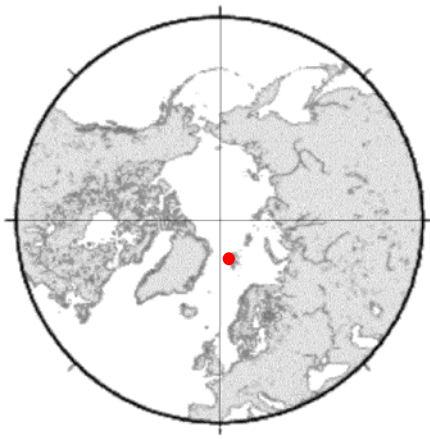
観測期間:

観測手段:

観測概要:

観測参加者数:

観測地



備考: